

工 事 設 計 書

所 属 部 課 名	建設部 河川清流課								
部長	審議監	課長	補佐	補佐	補佐	主査	班	設計者	設計審査
工 事 名	旭町中谷堀修景工事								
工 事 場 所	松戸市旭町一丁目7番地先								
事 業 年 度	令和 8 年度								
工 事 価 格	円								
請 負 工 事 費 計	円								

設 計 説 明	既設木柵撤去工 1式 擬木柵設置工 1式 転落防止柵設置工 1式 土留工 1式 舗装工 1式 仮設工 1式
------------------	--

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		既設木柵撤去工		式	1			第 1 号内訳書参照 @U006
		擬木柵設置工		式	1			第 2 号内訳書参照 @U001
		転落防止柵設置工		式	1			第 3 号内訳書参照 @U008
		土留工		式	1			第 4 号内訳書参照 @U005
		舗装工		式	1			第 5 号内訳書参照 @U002
		仮設工		式	1			第 6 号内訳書参照 @U003
	直接工事費計			式	1			++P
		運搬費		式	1			第 7 号内訳書参照 @U007
		共通仮設費		式	1			!04Kr
		共通仮設費計		式	1			+3K
	純工事費			式	1			++J

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		現場管理費		式	1			!04Jo
	工事原価			式	1			++G
		一般管理費等		式	1			!90Gp
	工事価格			式	1			++T
		消費税及び地方消費税 相当額		式	1			%S10
工事費計				式	1			++U

第 1 号内訳書 既設木柵撤去工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
既設木柵撤去工		式	1			第 1 号単価表参照 V0001
計						

第 2 号内訳書 擬木柵設置工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
擬木柵設置工		式	1			第 2 号単価表参照 V0002
計						

第 3 号内訳書 転落防止柵設置工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基礎ブロック工	転落防止柵	式	1			第 3 号単価表参照 V0020
転落防止柵設置工	アルミ製	式	1			第 4 号単価表参照 V0018
転落防止柵	アルミ製 材料費	式	1			W0024
コンクリート削孔（電動ハンマドリル）	30mm以上200mm未満	孔	12			第 5 号単価表参照 SCB224410-J01*
アンカー施工	φ 25mm以下	本	12			第 6 号単価表参照 SCB435940-J01*
ARケミカルセッター-SUPER LL	M12×95	本	12			2026/04/01 W0026
ケミカル用ボルト	M12×140	本	12			第 7 号単価表参照 SCB435941-J01*
計						

第 4 号内訳書 土留工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
単管丸パイプ	φ48.6 L=1.5m	本	178			2026/04/01 W0012
コンクリート柵板	980*298*50	枚	89			W0013
再生粒度調整碎石	RM30~0	m3	4			AF60003
土留工		m	87.1			W0015
掘削		m3	11			第 8 号単価表参照 SCB210100-J02
埋戻し	発生土	m3	11			第 9 号単価表参照 SCB210410-J01*
計						

第 5 号内訳書 舗装工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断		m	102			第 10 号単価表参照 SCB430510-J01
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工		m3	0.2			第 11 号単価表参照 V0007
舗装版破碎積込 (小規模土工)		m2	87			第 12 号単価表参照 SCB210720-J01
As廃材処分工	舗装版破碎積込	m3	4			第 13 号単価表参照 V0008
不陸整正		m2	87			第 14 号単価表参照 SCB410010-J01*
表層 (車道・路肩部)		m2	87			第 15 号単価表参照 SCB410260-J02
計						

第 6 号内訳書 仮設工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B		人日	81			第 16 号単価表参照 SWB010212-J01
計						

第 7 号 内訳書 運搬費

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ブロック基礎運搬	□400×400 孔□200×400	式	1			W0011
擬木柵運搬		式	1			W0010
転落防止柵運搬費	アルミ製	式	1			W0025
柵板運搬		式	1			W0028
計						

第 1 号 単価表

既設木柵撤去工

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
木柵撤去工		m	93.3			W0007
Co運搬処分		m3	4			第 17 号単価表参照 V0009
木材運搬処分		回	1			第 18 号単価表参照 V0010
埋戻し		m3	0.5			第 19 号単価表参照 SCB210410-J02*
砂	埋め戻し用	m3	0.5			TZ002150002
埋戻し(下層路盤)	小規模 再生クラッシャーランRC-40	m3	2			第 20 号単価表参照 SCB210410-J05*
再生クラッシャーラン	RC-40	m3	2			TZ002122003
埋戻し(上層路盤)	小規模 再生粒度調整碎石RM-30	m3	2			第 21 号単価表参照 SCB210410-J04*
再生粒度調整碎石	RM30~0	m3	2			AF60003
計	1 式 当り					

第 2 号 単価表

擬木柵設置工

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基礎ブロック工		式	1			第 22 号単価表参照 V0012
擬木柵据付工	基礎式	m	86.1			第 23 号単価表参照 V0003
擬木柵材料費		式	1			第 24 号単価表参照 V0004
計	1 式 当り					

第 3 号 単価表

基礎ブロック工

転落防止柵

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基礎ブロック設置工	□300×450 材料費含む	基	3			第 25 号単価表参照 SCB420820-J01*
掘削		m3	0.4			第 26 号単価表参照 SCB210100-J01
埋戻し	発生土	m3	0.3			第 9 号単価表参照 SCB210410-J01*
残土処分工		m3	0.1			第 27 号単価表参照 V0015
計	1 式 当り					

第 4 号 単価表

転落防止柵設置工

アルミ製

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人	4			RR0102
計	1 式 当り					

第 5 号 単価表

コンクリート削孔 (電動ハンマドリル)

30mm以上200mm未満

1 孔 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動]	2 k V A	%	K1			ML001110001
電動ハンマドリル	穴あけ能力 φ 3 8 ~ 4 0 m m	%	K2			MM002083002
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
普通作業員		%	R2			RR0102
土木一般世話役		%	R3			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
ガソリン	レギュラー	%	Z1			TZ006704001
	1 孔 当り					

第 6 号 単価表

アンカー施工

φ 25mm以下

1 本 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
土木一般世話役		%	R2			RR0125
普通作業員		%	R3			RR0102
	1 本 当り					

SCB435940

J01 適用アンカー材径 = 1

25mm以下

J02 削孔方向 = 1

横方向

※施工パッケージ単価
SCB435941-J01*

第 7 号 単価表

ケミカル用ボルト

M12×140

1 本 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
材料構成比		%	Z			/H
ケミカル用アンカー		%	Z1			TY000116000
	1 本 当り					

SCB435941

第 8 号 単価表

掘削

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
バックホウ（クローラ） [標準]	排ガス型（第2次） 山積0.28m3	%	K1			MM000202015
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210100
 J01 土質 = 1 土砂
 J05 施工数量 = 7 小規模（標準）
 J02 施工方法 = 5
 上記以外（小規模）

第 9 号 単価表

埋戻し

発生土

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	排ガス型（第2次） 山積0.28m3	%	K1			MM000202096
ランマ	質量60～80kg	%	K2			MM000806001
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
特殊作業員		%	R2			RR0101
運転手（特殊）		%	R3			RR0114
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
ガソリン	レギュラー	%	Z2			TZ006704001

※施工パッケージ単価

SCB210410-J01*

第 9 号 単価表

埋戻し

発生土

1 m3 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
	1 m3 当り					

SCB210410

J01 施工方法 = 5
J04 費用の内訳 = 1

上記以外 (小規模)
全ての費用

J02 土質 = 1

土砂

第 10 号 単価表

舗装版切断

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)]	湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm	%	K1			MM001161013
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
土木一般世話役		%	R2			RR0125
普通作業員		%	R3			RR0102
材料構成比		%	Z			/H
コンクリートカッタ (ブレード)	径18インチ	%	Z1			TZ006540009
ガソリン	レギュラー	%	Z2			TZ006704001
	1 m 当り					

※施工パッケージ単価
SCB430510-J01

第 10 号 単価表

舗装版切断

1 m 当り 2 頁

SCB430510

J01 舗装版種別 = 1
J05 費用の内訳 = 1

アスファルト舗装版
全ての費用

J02 アスファルト舗装版厚 = 1

15cm以下

第 11 号 単価表

汚泥及び廃アルカリ運搬処分工

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬		m3	1			第 28 号単価表参照 SCB210110-J05
汚泥及び廃アルカリ処分費		kg	1,130			AF70020
計	1 m3 当り					

第 12 号 単価表

舗装版破碎積込（小規模土工）

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
小型バックホウ（クローラ） [標準]	排出ガス対策型（第2次基準） 山積0.13m3	%	K1			MM000201034
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB210720

J01 費用の内訳 = 1

全ての費用

第 13 号 単価表

As廃材処分工

舗装版破碎積込

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬		m3	1			第 29 号単価表参照 SCB227010-J22
A S 廃材処分費	東葛飾	t	2.35			TZ901145040
計	1 m3 当り					

第 14 号 単価表

不陸整正

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
モータクレーン [土工用・排ガス対策型 (第2次)]	ブレード幅 3.1 m	%	K1			MM000701015
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第2次)]	運転質量 10 t 締固め幅 2.1 m	%	K2			MM000801009
タイヤローラ [普通型]	運転質量 8 ~ 20 t	%	K3			ML001060003
労務構成比		%	R			/H
運転手 (特殊)		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 14 号 単価表

不陸整正

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生粒度調整碎石	RM30~0	%	Z1			AF60003
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410010

J01 補足材料の有無 = 2

J03 補足材料 = 8

有り

再生粒度調整碎石 RM-30

J02 補足材料平均厚さ = 9

J04 費用の内訳 = 1

29mm以上34mm未満

全ての費用

第 15 号 単価表

表層（車道・路肩部）

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕	運転質量0.5～0.6t	%	K1			MM000804001
振動コンパクタ〔前進型〕	機械質量40～60kg	%	K2			MM000807001
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
普通作業員		%	R2			RR0102
土木一般世話役		%	R3			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン（13）	%	Z1			TZ004101004
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	%	Z2			TZ004130002

第 15 号 単価表

表層 (車道・路肩部)

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
ガソリン	レギュラー	%	Z3			TZ006704001
軽油		%	Z4			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410260

J01 平均幅員 = 1
 J05 材料 = 11
 J07 費用の内訳 = 1

1. 4m未満 (仕上厚50mm以下)
 再生密粒度アスコン (1 3)
 全ての費用

J02 1層当平均仕上厚 50mm以下 [mm] = 50
 J06 瀝青材料種類 = 2 プライムコート PK-3

第 16 号 単価表

交通誘導警備員B

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B		人				RR0804
諸雑費 (まるめ)		式	1			#99
計	1 人日 当り					

SWB010212

第 17 号 単価表

Co運搬処分

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
無筋C o 処分費	東葛飾	t	2.3			TZ901146040
殻運搬		m3	1			第 30 号単価表参照 SCB227010-J23
計	1 m3 当り					

第 18 号 単価表

木材運搬処分

1 回 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
木材処分費		m3	2			2026/04/01 W0008
運搬	2tコンテナ車	回	1			2026/04/01 W0009
計	1回 当り					

第 19 号 単価表

埋戻し

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
タンパ及びランマ	質量 60～80kg	%	K1			ML001180001
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
特殊作業員		%	R2			RR0101
材料構成比		%	Z			/H
ガソリン	レギュラー	%	Z1			TZ006704001
	1 m3 当り					

SCB210410

J01 施工方法 = 6
J03 締固めの有無 = 1

現場制約あり
有り

J02 土質 = 1

土砂

第 20 号 単価表

埋戻し(下層路盤)

小規模

再生クラッシャーランRC-40

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型]	排ガス型(第2次) 山積0.28m3	%	K1			MM000202096
ランマ	質量60~80kg	%	K2			MM000806001
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
特殊作業員		%	R2			RR0101
運転手(特殊)		%	R3			RR0114
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
ガソリン	レギュラー	%	Z2			TZ006704001

第 20 号 単価表

埋戻し(下層路盤)

小規模

再生クラッシャーランRC-40

1 m3 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
	1 m3 当り					

SCB210410

J01 施工方法 = 5
J04 費用の内訳 = 1

上記以外(小規模)
全ての費用

J02 土質 = 1

土砂

第 21 号 単価表

埋戻し(上層路盤)

小規模
再生粒度調整砕石RM-30

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型]	排ガス型(第2次) 山積0.28m3	%	K1			MM000202096
ランマ	質量60~80kg	%	K2			MM000806001
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
特殊作業員		%	R2			RR0101
運転手(特殊)		%	R3			RR0114
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
ガソリン	レギュラー	%	Z2			TZ006704001

※施工パッケージ単価

SCB210410-J04*

第 21 号 単価表

埋戻し(上層路盤)

小規模

再生粒度調整砕石RM-30

1 m3 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
	1 m3 当り					

SCB210410

J01 施工方法 = 5
J04 費用の内訳 = 1

上記以外(小規模)
全ての費用

J02 土質 = 1

土砂

第 22 号 単価表

基礎ブロック工

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基礎ブロック設置工	□400×400 孔□200×400 材料費含む	基	44			第 31 号単価表参照 SCB420820-J02*
掘削		m3	7			第 26 号単価表参照 SCB210100-J01
埋戻し	発生土	m3	3			第 9 号単価表参照 SCB210410-J01*
残土処分工		m3	4			第 27 号単価表参照 V0015
計	1 式 当り					

第 23 号 単価表

擬木柵据付工

基礎式

1 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人	0.155			RR0102
目地モルタル詰工	支柱・横木接続部	m	1			W0001
計	1 m 当り					

第 24 号 単価表

擬木柵材料費

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
中間柱	φ 150×1600	本	43			W0003
端末柱	φ 150×1600 袖横木3本付	本	1			W0017
横木	φ 90×2000	本	123			W0005
横木	φ 90×1050	本	6			W0018
片インサート横木	φ 90×2000	本	6			W0006
計	1 式 当り					

※施工パッケージ単価
SCB420820-J01*

第 25 号 単価表

基礎ブロック設置工

□300×450
材料費含む

1 基 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
土木一般世話役		%	R2			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
ブロック基礎	□300×450	%	Z1			2026/04/01 W0027
	1 基 当り					

SCB420820

J01 基礎種別 = 1
J04 基礎碎石 = 2

基礎ブロック
有り (t=10cm)

J02 構造物種別 = 1
J05 費用の内訳 = 1

金網柵
全ての費用

第 26 号 単価表

掘削

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
	1 m3 当り					

SCB210100

J01 土質 = 1

土砂

J02 施工方法 = 4

現場制約あり

第 27 号 単価表

残土処分工

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬	2 k m仮置き	m3	1			第 32 号単価表参照 SCB210110-J01*
積込 (ルーズ)		m3	1			第 33 号単価表参照 SCB210020-J01
土砂等運搬		m3	1			第 34 号単価表参照 SCB210110-J02*
建設発生土処理費		m3	1			AF80039
計	1 m3 当り					

第 28 号 単価表

土砂等運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301001
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 3 現場制約あり
 J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
 J18 運搬距離 (km) (DID区間有) = 14 60.0km以下

J02 積込機種・規格 = 7
 J04 DID区間の有無 = 2

人力
有り

第 29 号 単価表

殻運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301001
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB227010
 J01 殻発生作業 = 3
 J03 DID区間の有無 = 2
 J13 費用の内訳 = 1
 舗装版破碎
 有り
 全ての費用
 J02 積込工法区分 = 4
 J10 運搬距離 (km) (DID区間有) = 12 15.0km以下
 機械積込 (小規模土工)

第 30 号 単価表

殻運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301005
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB227010

J01 殻発生作業 = 1
J03 DID区間の有無 = 2
J13 費用の内訳 = 1

コンクリート(無筋) 構造物とりこわし
有り
全ての費用

J02 積込工法区分 = 1 機械積込
J04 運搬距離 (km) (DID区間有無) = 6 14.4km以下

※施工パッケージ単価

SCB420820-J02*

第 31 号 単価表

基礎ブロック設置工

□400×400 孔□200×400
材料費含む

1 基 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
土木一般世話役		%	R2			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
基礎ブロック	□400×400 孔□200×400	%	Z1			TY000362001
	1 基 当り					

SCB420820

J01 基礎種別 = 1
J04 基礎碎石 = 2

基礎ブロック
有り (t=10cm)

J02 構造物種別 = 1
J05 費用の内訳 = 1

金網柵
全ての費用

第 32 号 単価表

土砂等運搬

2 km 仮置き

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301001
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 3 現場制約あり
 J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
 J18 運搬距離 (km) (DID区間有) = 5 2.0km以下

J02 積込機種・規格 = 7
 J04 DID区間の有無 = 2

人力
有り

第 33 号 単価表

積込 (ルーズ)

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
バックホウ (クローラ型) [標準型]	排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m3	%	K1			MM000202142
労務構成比		%	R			/H
運転手 (特殊)		%	R1			RR0114
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210020
J01 土質 = 1 土砂 J02 作業内容 = 1 土量50,000m3未満

第 34 号 単価表

土砂等運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301005
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 1 標準
 J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
 J06 運搬距離 (km) (DID区間有) = 14 19.5km以下

J02 積込機種・規格 = 1
 J04 DID区間の有無 = 2

バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)
 有り

設計基本情報

諸経費情報

単価世代	2026年4月1日 04：東葛飾
諸経費の工種	道路改良工事
施工地域補正	共通仮設費：一般交通影響有り(2)-2 現場管理費：一般交通影響有り(2)-2
前払金支出割合	40%
契約補償費	0.04% 金銭的保証
処分費控除	なし
昼間・夜間工事	昼間
時間的制約状況	制約あり 1.06 (交通誘導員の時間的制約は考慮しない)
週休2日補正	あり (月単位<現場閉所>)
労務費	労務費単価の端数処理は、小数点以下を切捨てし、1円単位とする。

松 戸 市

契約条件明示及び特記仕様書

旭町中谷堀修景工事

一般事項

1-1 適用

本仕様書は、松戸市が発注する「旭町中谷堀修景工事」に適用する。本仕様書および図面等の設計図書の定めのない事項については千葉県土木工事共通仕様書に準拠するものとする。

1-2 施工計画書

1. 受注者は、着手前に目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を監督職員に提出しなければならない。

受注者は、施工計画書を遵守し事業の施工に当たらなければならない。この場合、受注者は、施工計画書に次の事項について記載しなければならない。また、監督職員がその他の項目について補足を求めた場合には、追記するものとする。なお、計画においては、請負者の創意工夫をもって立案し、要求された品質・性能を満足する目的物を約束の期日までに発注者に引き渡せるように計画するものとし、設計内容を熟知した上で、疑義がある場合は予め監督職員と協議するものとする。

- (1) 事業概要
- (2) 計画工程表
- (3) 現場組織表
- (4) 使用機械
- (5) 主要機械
- (6) 主要資材
- (7) 施工方法（主要機械、仮設備計画、工事用地等を含む）
- (8) 施工管理計画
- (9) 安全管理
- (10) 緊急時の体制及び対応
- (11) 交通管理
- (12) 環境対策
- (13) 現場作業環境の整備
- (14) 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法
- (15) 法定休日・所定休日（週休二日の導入）
- (16) その他

2. 受注者は、施工計画書の内容に重要な変更が生じた場合には、その都度当該事業に着手する前に変更に関する事項について、変更施工計画書を監督職員に提出しなければならない。

3. 受注者は、施工計画書を提出した際、監督職員が指示した事項について、さらに詳細な施工計画書を提出しなければならない。

4. 本事業の仮設物については、図面等の設計図書に特別な定めがある場合を除き、受注者において任意に計画できるものとし、その詳細については施工計画書に明示しなければならない。

1-3 使用材料

受注者は、着手前に目的物を完成するために必要な主要な使用材料について監督職員に提出しなければならない。

1-4 施工管理

施工管理は、特に定めがある場合を除き、千葉県土木工事共通仕様書・施工管理基準に

基づき行うものとする。

1-5 着手前の確認

1. 受注者は、着手前に現地を十分に踏査し、設計図書と現地が一致しているかを十分に確認し、その結果を監督職員に報告しなければならない。
2. 受注者は、着手に先立ち、関係機関との手続きは勿論、近隣住民等へ周知を徹底し、通行人を含め第三者とのトラブルを回避するよう努めなければならない。
3. 受注者は、施工に当たり、損傷の受けるおそれのある境界杭または障害となる杭の設置換え、移設及び復元を含めて適切な措置を講じなければならない。
4. 既設の埋設物については、施工者においても十分調査し、要所においては必要により試験掘りを行い、企業者の立ち会いを求め確認し、書面にてその結果を監督職員に報告すること。また、このことにより設計内容に変更を伴うと思われるときは、速やかに監督職員と協議しなければならない。
5. 受注者は、着手前までに旭町小学校と馬橋高校と協議を行い、イベント等に支障が生じないように工程の調整を行うこと。
6. 材料発注前に施工延長及び勾配等の現地調査を行い、材料メーカーに材料の数量等を確認すること。

1-6 施工期間について

1. 通学路として使用されている六間川に架かる橋付近の施工は原則として旭町小学校の夏休み期間(令和8年7月18日から令和8年8月31日)とする。

1-7 その他

1. 施工管理に関しては、十分に工程を管理し定期的にフィードバックするとともに毎月1回月間工程報告書を提出しなければならない。
2. 工事施工に伴って通常発生する物件等の毀損の補修費及び騒音、振動、濁水、交通等による事業損失に係る補償費は現場管理費に含むものとする。ただし、臨時にして巨額なものは除く。
3. 現場は常に整理整頓に心掛け、施工中は勿論、施工のしていないときにも危険のないようにしておかなければならない。
4. 企業者立ち会い等及び現地を確認して疑義が生じた場合は、速やかに監督職員と協議すること。
5. 施工時、旭町小学校及び馬橋高校の出入りおよび周辺の歩行者等に支障が生じないように措置を講じること。

熱中症対策について

1. 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正を試行する対象工事とする。
2. 受注者は、契約後速やかに、本試行の適用について、監督職員と協議すること。
3. 工事の実施にあたっては、「松戸市熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行要領」に基づき行うこと。

週休2日制適用工事

1. 本工事は、週休2日制適用工事である。
2. 受注者は、現場閉所による週休2日工事として取り組むこと。なお、予定価格には月単位の週休2日(4週8休以上)達成相当の経費を補正している。
3. 受注者が、工事着手前に完全週休2日(土日)の取組を希望し、かつ対象期間内において完全週休2日(土日)相当を達成した場合は、経費に補正係数を乗じ変更するものとする。
3. 週休2日制の実施にあたっては、「松戸市建設工事週休2日制適用工事実施要領」に基づき行うこと。

環境対策について

1. 受注者は、建設工事に伴う騒音振動対策技術指針（建設大臣官房技術審議官通達、昭和62年3月30日）、関連法令並びに仕様書の規定を遵守の上、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の問題については、施工計画及び工事の実施の各段階において十分に検討し、周辺地域の環境保全に努めなければならない。
2. 受注者は、環境への影響が予知されまたは発生した場合は、直ちに応急措置を講じ監督職員に報告し、監督職員の指示があればそれに従わなければならない。また、第三者からの環境問題に関する苦情に対しては、誠意をもってその対応にあたり、その交渉等の内容は、後日紛争とならないよう文書で確認する等明確にしておくとともに、状況を随時監督職員に報告し、指示があればそれに従うものとする。
3. 工事の使用機械は、低騒音型・低振動型及び排出ガス対策型機械を使用し、第三者に不快感を与えないよう努めること。また、工事施工に伴い、第三者に被害を及ぼすことが懸念される場合は、受注者においても事前に調査するなど適切な措置を講ずること。

交通安全管理について

1. 本工事は昼間作業を原則とする。施工中の交通整理員は、工種や施工形態及び通行量等を考慮し、安全の確保に努めなければならない。また、休憩時間（昼休み等）においても同様とする。
2. 交通規制は、周辺工事との調整を図り適切に行わなければならない。規制においては、近隣住民や通過交通（歩行者を含む）等への影響を最小限に留めるよう努めること。また、迂回路や迂回先についても常に把握し、周辺工事で行われていない場合には、双方で協議して通過交通への説明ができるよう配慮を行うこと。
3. 施工においては、労働安全衛生法、道路交通法、騒音・振動規制法その他の関係法令を遵守しなければならない。
4. 本工事で使用する建設機械や資材等は、原則夜間・休日に道路上に放置してはならない。なお、その保管方法については施工計画書に明示しなければならない。
5. 集中豪雨に対する対策を具体的に、施工計画に明記すること。
6. 本工事は、旭町小学校付近の施工のため、児童及び周辺住民へ十分配慮し、安全の確認を行った上で施工を行うこと。

建設副産物について

1. 共通事項
 - (1) 受注者は、建設副産物対策を適切に実施するため、工事現場における責任者を明確にすること。また、責任者は、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画、廃棄物処理計画等の内容について現場担当者の教育を十分に行うとともに、下請負者にもこれを周知徹底すること。
 - (2) 請負者は「千葉県建設リサイクル推進計画2016ガイドライン」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム（COBRIS）」により作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。また、計画の実施状況（実績）については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を工事完成後一年間保存しておくこと。
 - (3) 建設副産物の処理に先立ち、別紙「建設副産物処理承認申請書」により監督職員の確認を受け、同申請書を2部提出すること。

- (4) 建設廃棄物の処分にあたって、排出事業者（元請業者）は処分業者と建設廃棄物処理契約を締結し、建設廃棄物処理委託契約書（厚生省作成または建設八団体廃棄物対策連絡会作成様式）を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを提出すること。なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理契約を締結すること。
- (5) 建設副産物の処理完了後速やかに別紙「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に2部提出するとともに、実際に要した処分費（受入伝票、写真等）を証明する資料を監督職員に提示し、確認を受けること。
- (6) 建設廃棄物については、「建設廃棄物処理におけるマニフェストシステム（集荷目録制）」の実施に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票（複写式伝票）を監督職員に提示し、確認を受けるとともに、D票、E票の写しを提出すること。また、排出事業者はA、B2、D、E票を5年間保存する。
- (7) 発生した余剰材は、元請業者が、責任をもって処理することが基本であり、資材として再利用される場合以外は協力業者や資材納入業者に持ち帰らせてはならない。

2. 建設発生土

建設発生土が発生する場合は、柏市船戸 2098、片道運搬距離 17.0 kmの(株)マツヤ建材に搬出するものとする。

3. 路盤廃材

本工事により発生する路盤材（ m³）は、 市 町地先、片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。

4. 建設廃棄物

本工事により発生する建設廃棄物については、産業廃棄物処分業許可を受けた再資源化施設会社に運搬し処理するものとする。

- ・アスコン塊（ 4 m³）は、柏市高田 1116-32 番地、片道運搬距離 11.4 kmの(株)丸昭建材に運搬し、処理するものとする。
- ・コンクリート塊（ 4 m³）は、柏市高田 1116-32 番地、片道運搬距離 11.4 kmの(株)丸昭建材に運搬し、処理するものとする。
- ・建設汚泥（ m³）は、 市 地先、片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。
- ・汚泥及び廃アルカリの混合物（ 0.2 m³）、は、八千代市吉橋字内 1075-9 番地、片道運搬距離 26.3 kmの千葉丸辰道路(株)八千代工場に運搬し、処理するものとする。
- ・建設発生木材（ 2 m³）は、松戸市上本郷 118-1 町地先、片道運搬距離 2.5 kmのフルハシ EPO(株)に運搬し、処理するものとする。

なお、運搬に先立ち受入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。また、元請業者は、次の事項に留意し建設廃棄物を運搬しなければならない。

- (1) 廃棄物処理法に規定する処理基準を遵守すること。
- (2) 運搬経路の適切な設定並びに車両及び積載量等の適切な管理により騒音、振動塵芥等の防止に努めるとともに、安全な運搬に必要な措置を講じること。
- (3) 運搬途中において積替えを行う場合は、関係者と打ち合わせを行い、環境保全に留意すること。
- (4) 混合廃棄物の積替保管に当たっては、手選別等により廃棄物の性状を変えないこと。

工事实績情報作成、登録（旧工事カルテ作成、登録）について

受注者は、受注時または変更時において工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報を作成し監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に完成時は、工事完成後 10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金 500 万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

なお、変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督職員に提示しなければならない。なお、変更時と完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できるものとする。

(様式3)

工事名称
検査日時
検査員氏名

社内検査記録

検査項目		認定基準	評価	特記事項	
書類 に 関 す る 事 項	施工計画書	施工計画書は適切に活用されているか。			
		施工計画書と実施が異なる場合には適切に処理されているか。			
	工程管理	工程表を作成し、工程をフォローアップしているか。			
		協議書、指示書は適切に処理されているか。			
	出来形管理	出来形数量計算書及び完成図書は作成されているか。			
		出来形管理表は作成されているか。			
	品質管理	材料検査表、試験成績表、ミルシート等は整理されているか。			
		管理図表は整理されているか。			
		各工種、項目毎に管理基準精度を満足しているか。			
	写真管理	写真撮影内容は目的を満足しているか。			
		電子データ及びアルバムの整理は要領よくなされているか。			
		着工前、しゅん工後の写真はよく撮れているか。			
	安全管理	安全日誌、安全パトロール等の資料は整理されているか。			
		第三者への安全対策は充分になされているか。			
		安全・訓練等の実施。			
	現場 に 関 す る 事 項	出来形	目的物の出来形は設計図書を満足しているか。		
			二次製品は設計図書に示されている規格を満足しているか。		
			目的物の仕上がりはどうか。		
			隣接する他の工作物との取り合いはどうか。		
		後片付け及び 現場の清掃	車道部、歩道部、特に目的物周辺の清掃。		
残材の片付け。					
隣接する家屋等の補償。					
仮設工事用道路、現場事務所等の片付け清掃。					
保安関係		保安施設は的確に設置されているか。			
		標識類の設置は適切か。			
		第三者からの苦情処理は適切か。			
		事故の発生状況。			
現場のイメージアップ	施工計画書のとおり実施しているか。(経費計上の場合)				
評価記号の判定	A : 90 点以上 B : 75~89 点 C : 60~74 点 D : 59 点以下 A、Bは合格 C以下是正				
(記事)					

総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	設計数量	摘要
【既設木柵撤去工】							
	既設木柵撤去工				m	93.3	
	Co運搬処分	14.4km以下			m3	4	
	木材運搬処分				m3	2	
	埋戻し工(埋戻し用砂)				m3	0.5	
	埋戻し工(下層路盤)	小規模	RC-40		m3	2	
	埋戻し工(上層路盤)	小規模	RM-30		m3	2	
【擬木柵設置工】							
	基礎ブロック工	□400×400			基	44	
	掘削工	人力			m3	7	
	埋戻し工	発生土			m3	3	
	発生土処分	19.5km以下			m3	4	
	擬木柵据付工	基礎式			m	86.1	
	擬木柵据付工						
	擬木柵材料	中間柱 φ150×1600			本	43	
		端末柱 φ150×1600			本	1	
		横木 φ90×2000			本	123	
		横木 φ90×1050			本	6	
		片インサート横木 φ90×2000			本	6	
【転落防止柵設置工】							
	7L製転落防止柵設置工				式	1	
	基礎ブロック工	□300×450			基	3	
	掘削工	人力			m3	0.4	
	埋戻し工	発生土			m3	0.3	
	発生土処分	19.5km以下			m3	0.1	
	コンクリート削孔(電動ハンマドリル)	H=30mm以上200mm未満			本	12	
	アンカー施工	φ25mm以下			本	12	
	(材料費)						
	7L製転落防止柵				式	1	
	基礎ブロック	□300×450			基	3	
	ケミカルアンカー	M12×95			本	12	
	ケミカル用ボルト	M12×140			本	12	
【土留工】							
	土留材料	短管パイプφ48.6 L=1.5m			本	178	
		コンクリート柵板 980×298×50			枚	89	
		補足材 RM30			m3	4	
	掘削工				m3	11	
	埋戻し工	発生土			m3	11	
	土留め工				m	87.1	
【舗装工】							
	舗装切断工				m	102	
	舗装切断排水処理工	60.0km以下			m3	0.2	
	舗装版破碎				m2	87	
	As廃材処分工	15.0km以下			m3	4	
	不陸整正				m2	87	
	表層	再生密粒13 t=5cm			m2	87	
【仮設工】							
	交通誘導員B				人	81	

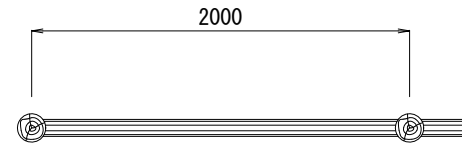
位置図 縮尺 1:5000



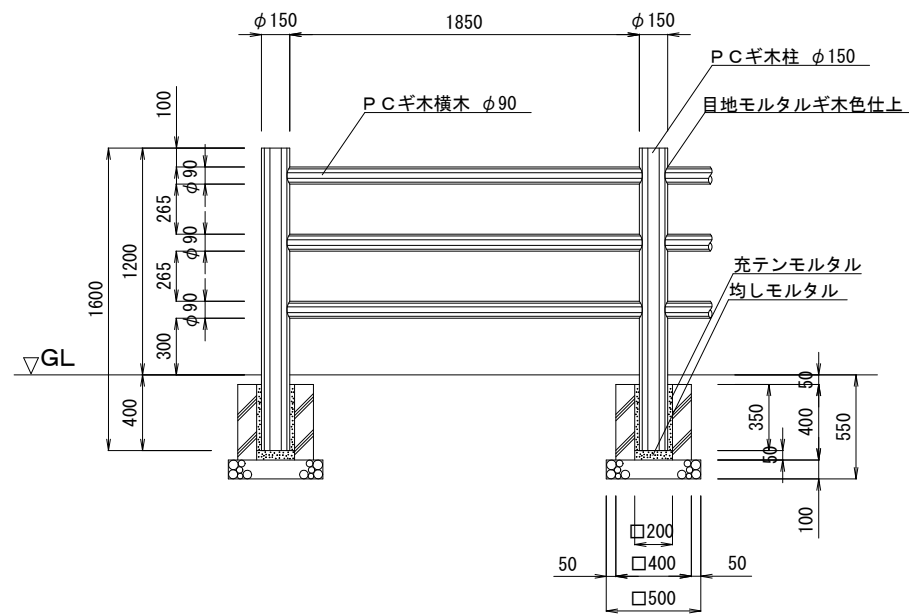
令和 8 年度	
工事名	旭町中谷堀修景工事
工事箇所	松戸市旭町一丁目7番地先
図面種別	位置図
縮尺	図示
図面番号	全 4 葉ノ内第 1 号
松戸市建設部河川清流課	

立入防止柵(PCギ木基礎式) 構造図 縮尺 1:20

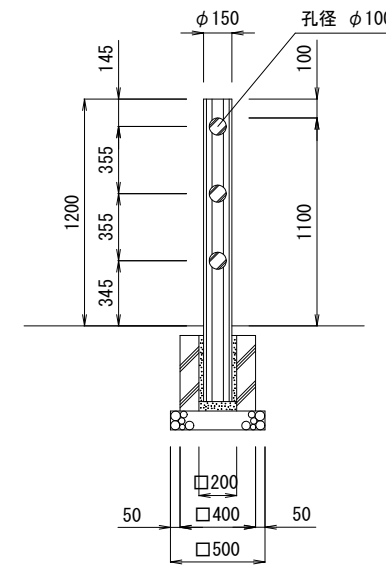
平面図



正面図



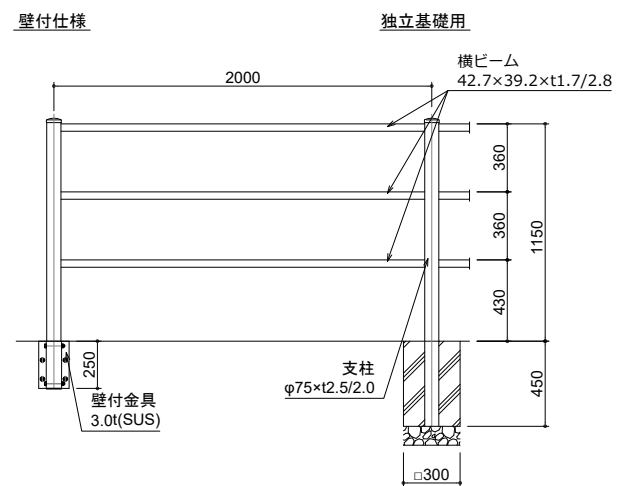
側面図



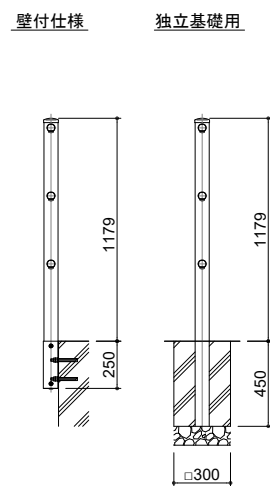
令和 8 年度	
工事名	旭町中谷堀修景工事
工事箇所	松戸市旭町一丁目7番地先
図面種別	構造図(1)
縮尺	図示
図面番号	全 4 葉ノ内第 3 号
松戸市建設部河川清流課	

アルミ製転落防止柵 構造図 縮尺 1:20

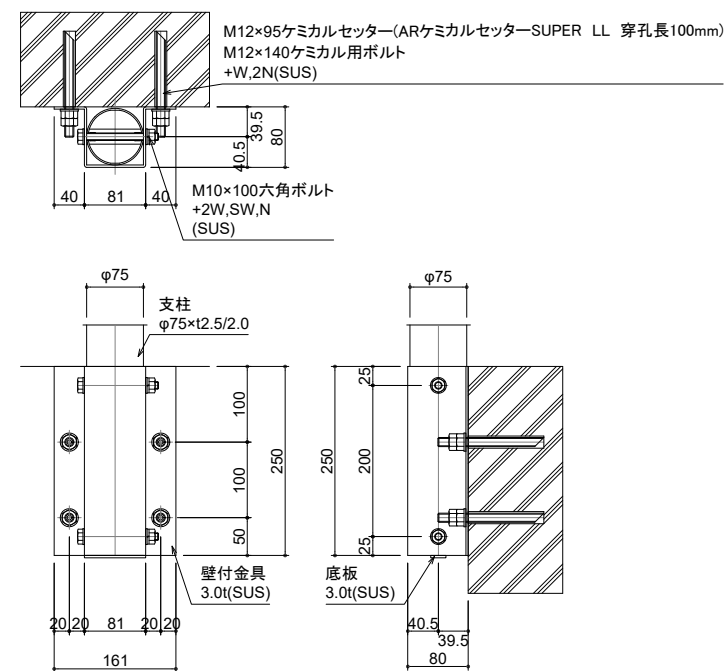
正面図 縮尺 1:20



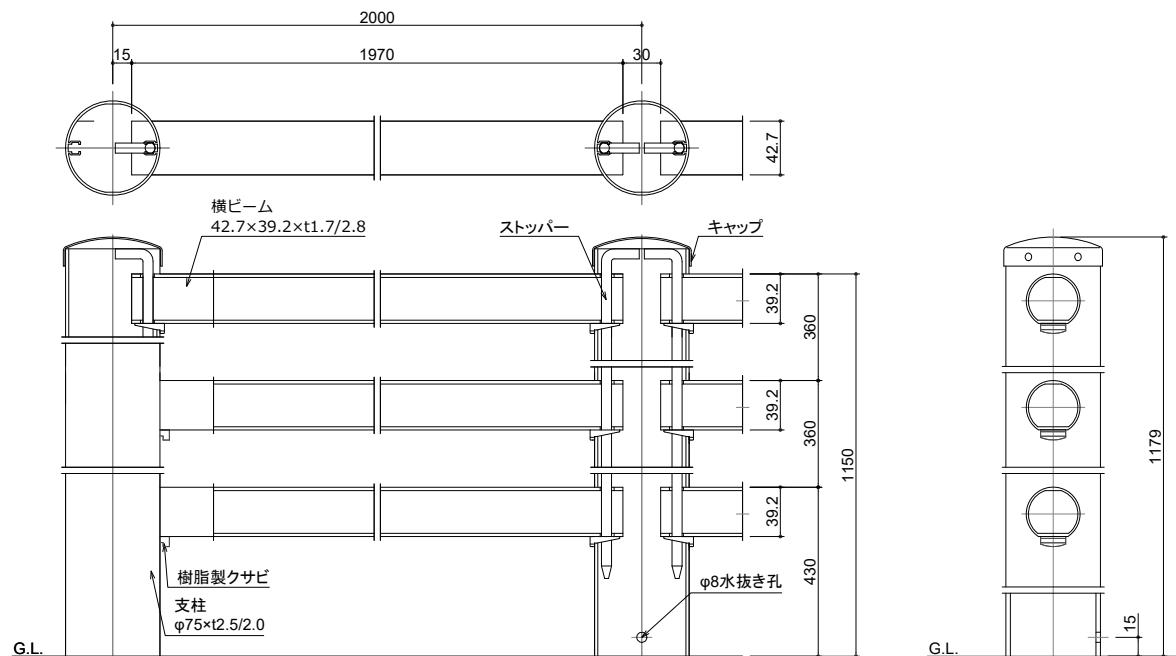
側面図 縮尺 1:20



壁付支柱部 詳細図 縮尺 1:5



取付詳細図 縮尺 1:3



部材	サイズ	材質	表面処理
支柱	φ75×12.5/2.0	JIS H 4100 A6005CS-T5	JIS H 8602
横ビーム	42.7×39.2×1.7/2.8		

令和 8 年度	
工事名	旭町中谷堀修景工事
工事箇所	松戸市旭町一丁目7番地先
図面種別	構造図(2)
縮尺	図示
図面番号	全 4 葉ノ内第 4 号
松戸市建設部河川清流課	